

FUKUSHI
meets!

出展法人募集

2028年新卒向け福祉就職フェア／in 関東

Welfare Job Fair FUKUSHI meets!

熱意のある
学生と出会う

フェア出展をお考えのみなさまへ

“幸せな出会い”から“納得のいく採用”まで。
法人と学生の架け橋になるフェアをめざします。

福祉を学んでも、福祉で働く若者が少ない。そんな福祉をとりまく問題を改善したいという想いで、2014年に福祉に特化した就職フェアを立ち上げたのが、「FUKUSHI meets!」のはじまりです。

私たちFACE to FUKUSHIは、法人と学生の出会いの場を提供するだけでなく、「福祉業界全体をよりよくしていきたい」というビジョンを掲げ、法人と学生の“幸せな出会い”をつくることをめざしています。

採用のミスマッチをなくすために、法人と学生がじっくり語りあえる時間を設けること。熱意ある学生を思いある法人へ送りだすために、私たち自身が現場を学び、知ること。これらの取り組みを通じて、誰もが納得のいく採用につなげたいと考えています。

FACE to FUKUSHIが、みなさまの伴走者になることができれば幸いです。



630名以上の学生が参加する、 業界では最大級の新卒向け就職フェアです。

2026年春に、東京で開催した「FUKUSHI meets!」では、5回開催し630名以上の学生が参加。1法人につき平均23.3名の学生と接点をもつことができました。福祉をよりよくするために、福祉に関わる人を増やしたい。その想いととも全国各地で開催を続けた結果、業界最大級の新卒向け福祉就職フェアに成長しました。「やりたい福祉が見つかった」「福祉のイメージが変わった」「働きたいと思える法人に出会えた」。そんな学生からの嬉しい声も、毎回たくさんいただいています。地元はもちろん、全国から熱意ある学生が集まる「FUKUSHI meets!」へ。ぜひふるってご出展ください！



熱意のある学生が集まる理由

私
たち
の
取
り
組
み

福祉の魅力を伝える

福祉の魅力を伝えるために、まず私たち自身が福祉を知り、学生を知り、大学の先生とのネットワークをつなぎ、熱意ある学生との接点を増やすことを大切にしています。

福祉業界を知る

福祉の現場を知ることが大切です。さまざまな福祉法人を訪問し、そこで働く職員さんの想いに耳を傾けます。また、業界内でのつながりも重視しており、業界全体で人材の問題に取り組むと考えています。

学生・大学の先生と つながりをつくる

学生を知ることが大切になっています。また、大学の先生とのネットワークを広げ、福祉を志す学生とのつながりをつくります。そのために、福祉の魅力や多様さにふれる機会や、学生たちが福祉を語りあえる場を提供しています。

学生が福祉に関わる きっかけをつくる

学生と福祉の接点づくりを大切にしています。そのために、福祉に関心のある学生と福祉施設をつなぐボランティアのマッチングや、主に大学3年生に向けての夏期インターンシップを紹介するフェアを実施しています。

FUKUSHI meets! への集客活動

FACE to FUKUSHIでは、大学（主に福祉系の学部学科）の先生方と連携しながら集客活動を進めています。実際に事務局スタッフが授業に赴き、就職フェアの情報を学生さんに直接お伝えする機会や、福祉就活に関するセミナーや講話などの機会もあります。また、SNSを通じた広報活動も積極的に行っており、福祉を学ぶ学生に広く情報を届けています。

【昨年の授業内広報実施実績】立教大学、東洋大学、武蔵野大学、日本社会事業大学、明治学院大学、駒澤大学、埼玉県立大学、文教大学、立正大学、浦和大学、聖学院大学、東京都立大学、東洋学園大学、明星大学、他



大学での広報活動

学生の熱量が自然と上がる活気あるフェア

毎年ご参加いただくのは、福祉のこれからを想う熱量高い福祉法人さんです。活気あふれる会場の雰囲気、学生の眼差しも自ずと真剣みを増していきます。法人も学生も、みんなでフェアをつくりあげています！

FUKUSHI meets! 以外でも、年間を通して福祉に興味のある学生とつながれる機会をつくっています。

福祉業界を盛り上げる仲間になる学生に、ぜひ会いに来てください！

1 より多くの学生と話せる



4つのブースをまわり、シールを集めるとギフトカードをプレゼント！といった特典を設けることで回遊率を上げるなど、学生との接点を増やす工夫をしています。

2 じっくり話せる空間づくり



多くの学生に話したいときもあれば、少人数で語りたいたいときも。そこで、会場内は2つにわけられるテーブルを設置し、その時々にあわせて話しやすい空間を設計しています。

3 学生の「今」がわかる



フェア前後の採用に関する勉強会などにより、最新の学生の動きを把握できます。就活動向のアンケート調査の結果も共有しており、通年で採用活動をサポートします。



オープニングトーク



参加学生にFUKUSHI meets!の活用方法や、就活に関するメッセージをお伝えします。アイスブレイクで交流の機会をもち、学生がリラックスしてプログラムへ参加できる雰囲気づくりをしています。

リレープレゼン



当日参加している全出展法人が、1法人30秒のリレー形式で、自法人を紹介するプレゼンテーションを行います。参加学生は、全法人の事業紹介を一度に聞くことができ、訪問したいブースを見つけます。

ブース型説明会



出展法人が各ブースに分かれて、30分×4タームとフリータイムで事業内容等の説明をします。ブースでは、現場のリアルな声や想いを届けることで、貴団体の魅力が伝わります。

相談ブース



FACE to FUKUSHIのスタッフや、新入職員、内定者などの少し年上の先輩が、学生の就活相談や人生の相談に乗ります。どのブースに行こうか迷っている学生には、おすすめのブースをご案内します。

出展法人振り返り会



フェア当日の終了後には、出展法人の振り返りを行います。フェアに参加してみての感想や、学生の反応等の情報交換を行います。他法人の取り組みを聞ける機会にもなります。

法人の魅力を的確に伝え、学生とよりよい関係を築き、納得のいく採用につなげる。そのためにFACE to FUKUSHIでは、“事前の準備”と“事後の振り返り”をいっしょに行い、みなさまの法人にぴったりの魅せ方へブラッシュアップしていきます。成果に結びつくフェアになるよう全力でサポートします！

出展法人同士の交流が、新卒採用のヒントに

出展準備段階の12月からフェア出展後の7月頃まで、複数回にわたり新卒採用のための勉強会も行います。フェア出展に関する準備物やフェア活用のポイントはもちろんですが、なにより他の出展法人との情報交換の場になることも大きな魅力です。フェア当日だけではなく、年間を通じてそれぞれの採用活動によりそい、新卒採用の力になりたいと考えています。

個別フォロー

「初出展で不安...」「準備を進めていたらわからないことが出てきた...」等がありましたら、いつでもお電話やメールでお問い合わせいただけます。オンラインでの個別相談も随時実施し、出展準備のアドバイスをしています。フェア当日に自信を持って参加していただけるよう、事務局が全面的にバックアップします。



2026年新卒向け開催実績

開催回数：全11回 出展法人数：161法人
参加学生数：1,356人(延べ) 学生満足度：95.6%

採用実績
(2025年新卒)
回答数：158法人
内定者数
297人

参加学生出身大学(順不同)

武蔵野大学、東洋大学、日本社会事業大学、埼玉県立大学、明治学院大学、立正大学、文京学院大学、立教大学、聖徳大学、関東学院大学、駒澤大学、田園調布学園大学、文教大学、淑徳大学、東京福祉大学、上智大学、日本大学、神奈川県立保健福祉大学、目白大学、昭和女子大学、東京家政大学、大妻女子大学、白梅学園大学、桜美林大学、聖学院大学、早稲田大学、日本女子大学、創価大学、青山学院大学、帝京平成大学、杏林大学、共立女子大学、東京都立大学 他

就職フェア参加お申し込み

FUKUSHI meets!出展法人向け出展説明会(参加無料)

第1回 2026年8月26日(水)15:00-16:00 第2回 2026年9月1日(火)10:00-11:00

FACE to FUKUSHI事務局より、FUKUSHI meets!の企画概要のご説明、出展のポイントなどをお伝えします。
出展をご検討されている団体様は、出展概要・応募のURLより、説明会のご予約をお願いいたします。

<応募期間>

1次募集 2026年9月1日(火)9:00-9月3日(木)12:00
2次募集 2026年9月24日(木)9:00-9月28日(月)12:00
3次募集 2026年10月13日(火)9:00-10月15日(木)12:00

※1次募集で定数を超える応募があった場合は、それ以降の募集を行わない場合がございます。

※ご応募いただいた段階では、出展決定ではございません。

<FUKUSHI meets!開催日>

2027年
2月19日(金)@東京 4月24日(土)@東京
2月20日(土)@東京 5月22日(土)@東京
3月8日(月)@東京

※出展には所定の出展料がかかります。

※出展枠には限りがありますので、2次募集以降は満席になる可能性があります。最新の空き状況はお問い合わせください。



「福祉を、よりよいほうへ。」を合言葉に、福祉に関わる人を増やし、誰もが安心して働き続けられる福祉業界を目指しています。学生と福祉現場をつなぐ出会いの場づくりをはじめ、ボランティア、採用、育成、定着まで、若手人材に関わるさまざまな事業を展開しています。福祉の魅力や現場で働く人の想いを社会へ発信し、多様な人が福祉と出会い、関わるきっかけを生み出すことで、人材不足という社会課題の解決に挑戦しています。福祉を社会にひらき、多くの人や組織と協働しながら、誰もが支え合える社会の実現を目指しています。

事業紹介

FUKUSHI meets!・FUKUSHI meets!インターンシップ

<https://fair.f2f.or.jp/>

福祉に関心のある学生と、想いをもった福祉法人・事業所が出会う合同企業説明会・インターンシップフェアです。学生一人ひとりが自分らしい就活ができるよう、対話を大切にしたい場づくりを行い、仕事内容だけでなく、法人の理念や働く人の想いにも触れられる機会を提供しています。学生と法人が互いを深く理解し、納得して未来を選べる出会いを生み出すことを目指しています。



ダイレクト・リクルーティング型サイト「FUKUROSS」

<https://fukuross.com/>

全国の学生と福祉法人をつなぐダイレクトリクルーティングサービスです。学生一人ひとりに直接アプローチできるため、FUKUSHI meets!だけでは出会えなかった学生とも継続的な関係を築くことができます。学生の興味や関心に合わせた採用活動を実現し、「一人ひとり」と向き合う採用を支援しています。



FUKUSHIVO!

<https://fukushivo.volunteer-portal.jp/>

福祉に関心のある学生と全国の福祉施設をつなぐボランティアマッチングサービスです。高齢・障害・児童・地域福祉など、さまざまな分野の体験機会を掲載し、学生が気軽に福祉の現場へ足を運べるきっかけを提供しています。現場で働く人や利用者との出会いを通して福祉の魅力ややりがいを伝え、将来福祉を仕事として選ぶ人を増やすことを目指しています。



FUKUSHI re:meets!

若手職員が安心して福祉の仕事を続けられるよう、学びや交流の機会を提供する事業です。日々の実践を振り返ったり、同世代の仲間と悩みや工夫を共有したりすることで、自分自身の成長や仕事のやりがいを再発見できる場をつくっています。法人の枠を超えたつながりを育み、福祉の仕事を長く続けられる環境づくりを支えています。



NEXT FUKUSHI(構想中)

福祉業界で活躍する人を増やすため、新卒採用だけでなく、第二新卒や異業種から福祉への就職・転職も支援する新たな事業を構想中です。福祉に興味をもつ人が安心して業界へチャレンジできるよう、仕事選びから就職後の定着・育成までを一貫してサポートします。多様な人材が福祉に関わり、長く活躍できる環境づくりを目指していきます。

ふくしざつ(構想中)

20代後半から30代前半の福祉職を対象に、学びとつながりを育む交流事業を構想中です。実践者との対話や他法人への視察を通して新たな視点や気づきを得ることで、自法人での実践にも生かせる学びを深めます。同世代だからこそ話せる悩みや経験を共有し、「この仕事を続けたい」と思える仲間との出会いをつくることで、人材の定着と業界全体の発展を目指しています。